

さんじょう 市議会だより

SANJO CITY COUNCIL NEWS No.45

三条市の今を、
いっしょに
みてみよう!

2022

8.1



今号の
**PICK
UP!**

市議会の 新体制始動。

【今号の主な内容】

- 市議会の新体制決まる ————— P2
令和4年(2022年)6月定例会(6月13日~27日)
- 議案賛否一覧 ————— P4
《市政を問う》
- 大綱質疑 ————— P6
- 一般質問 ————— P7
- 常任委員会審査レポート ————— P12
令和4年(2022年)5月臨時会(5月19日、20日)
- 議案賛否一覧 ————— P14
《報告》
- 政務活動費収支 ————— P15

議会を傍聴しませんか?

次の定例会の
開催予定は

9/1(木)~

議会だよりへのご意見・ご要望は、
こちらまで。

電話：0256-34-5583

FAX：0256-33-8861

メール：gikaij@city.sanjo.niigata.jp

インターネットでも情報発信中!

三条市議会

検索

市民福祉常任委員会 (定数7人)

【所管部局】市民部、福祉保健部

						
委員長 森山 昭	副委員長 武藤元美	山田富義	馬場博文	竹山嘉一	内山信一	笹川信子
自由クラブ 貝喰新田 5期	日本共産党議員団 東本成寺 3期	清風会 林町二丁目 4期	清風会 林町一丁目 2期	清風会 条南町 1期	自由クラブ 矢田 2期	公明党議員団 島田三丁目 5期

経済建設常任委員会 (定数7人)

【所管部局】経済部、建設部、農業委員会

						
委員長 坂井良永	副委員長 武石栄二	西川重則	白鳥 賢	西村邦明	阿部銀次郎	長橋一弘
日本共産党議員団 福島新田 4期	自由クラブ 南中 6期	清風会 島田三丁目 6期	清風会 松ノ木町 2期	清風会 本町四丁目 1期	自由クラブ 上保内 6期	無所属 元町 3期

議会運営委員会 (定数8人)

議会の円滑な運営を図るために、会期の決定や議会の運営、議事の取り扱いなどを協議します。

委員長 佐藤和雄
副委員長 坂井良永
岡田竜一 馬場博文 白鳥 賢 野寄久雄 藤家貴之 燕 幸男

議会報編集委員会 (定数7人)

市議会の活動状況を広く市民にお知らせし、議会に対する理解と関心を深めてもらうため、市議会がよりを編集します。

委員長 藤家貴之
副委員長 武藤元美
西村邦明 竹山嘉一 内山信一 燕 幸男 長橋一弘



市議会の新体制決まる。

始動 SANJO CITY COUNCIL

議長
阿部銀次郎



議長就任あいさつ 阿部銀次郎
このたび議長を拝命いたしました。人口減少に歯止めをかけるべく、市では今年度予算において子育て支援に力を入れるなどの努力をしております。市民の皆様が安全で安心して暮らせるまち、若い人たちが安心して子どもを産み育てることができるまちの実現のため、私たち議会も審議機関としての役割をしっかりと果たしていかなければならないと思っております。今後とも市民の皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

副議長
笹川信子



副議長就任あいさつ 笹川信子
5月の臨時会において副議長に選出されました。議長を補佐し、円滑な議会運営に努めてまいります。新型コロナウイルスへの対応から2年余り。ようやく行動制限が解除されるかと思われた矢先、ロシアのウクライナ侵攻により世界情勢は悪化しています。その影響は物価の高騰をはじめ、広く市民生活に及んでいます。全議員が現場の声を拾い上げ、市政に反映させる大きな役割を果たしていく時です。皆様のご指導をお願いいたします。

常任委員会



市の行う事務や議案に関する調査を効率的、専門的に行うため議会が設置するもので、三条市には3つあり、議員はいずれかに所属します。議案は、本会議で直ちに決めるものもありますが、市の行う事務が幅広く内容も複雑なため、議案や請願の審査を常任委員会に付託して、所管部局から詳しい説明を受け、質疑を行って委員会としての結論を出し、本会議に報告します。

総務文教常任委員会 (定数8人)

【所管部局】議会事務局、総務部、サービスセンター、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、教育委員会、消防本部、その他



委員長
野寄久雄
自由クラブ
一ノ門二丁目
3期



副委員長
小林 誠
日本共産党議員団
島潟
6期



名前
所属党派
住所
期数(新市から)



岡田竜一
清風会
上保内
4期



酒井 健
清風会
長野
3期



岡本康佑
清風会
西本成寺一丁目
2期



佐藤和雄
自由クラブ
泉新田
6期



藤家貴之
自由クラブ
駒込
2期



燕 幸男
公明党議員団
三竹二丁目
1期

Check! 大綱質疑

6月定例会では
3会派が
大綱質疑を
行いました。

議第3号 三条市税条例等の一部改正について

- 見直しによる影響を伺う。
- 個人市民税の減収分は全額国費で補填されるので影響はない。
- ①上場株式等の配当所得の規定の整備で、課税方式を所得税と一致させるとはどういうことか。税金にどう影響するのか。
- ②個人住民税に係る給与所得者と公的年金等受給者の扶養親族申告書および支払い報告書に、退職手当等を有する一定の配偶者及び扶養親族の氏名を記載して申告する必要があるが、どのような目的で行われるのか。
- ①上場株式等の配当所得および譲渡所得に係る課税方式は、総合課税、申告分離課税、申告不要制度の3つ。原則、所得税と市民税の課税方式は一緒だが、確定申告の際、個人市民税の申告不要を選択することができた。税金に多少影響があるかもしれない。

議第5号 令和4年度三条市一般会計補正予算

- 「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費」は、令和3年度から給付している市民税非課税世帯に対する臨時特別給付金を、いまだ受給していない世帯で、令和4年度に新たに市民税非課税となった世帯に、1世帯10万円給付を行う。また「低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金給付事業費」は、児童扶養手当を受給している世帯に、児童1人5万円を給付するもの。これらは予定通り受給されたのか。また、家計急変世帯の状況はどうであったか。二つの給付事業で事務作業経費を計上しているものとしていないものがあるが、この違いはどういうことか。
- 全国で給付金給付に当たり誤送金が発覚し、事件にもなっている。誤送金の防止対策はどうなっているか。
- 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金の令和3年度の実績は、

いが選択により変動する。
(2)これまで被扶養者の所得を把握することに一定の時間を要した。この改正で、賦課に必要な情報が効率的に把握できる。

対象世帯の96.6%の給付率。家計急変世帯の実績は、今現在17世帯への給付。また、家計急変で未申請世帯のうち、令和4年度分の市民税均等割が非課税世帯へは、臨時特別給付金確認書を送付予定。
煩雑で事務量があるところには補助員を雇用した。
誤送金の対策は、情報と申請内容を複数の目で確認徹底する。

議第6号 令和4年度三条市一般会計補正予算

- 電気料金値上げの影響を伺う。
総額で7217万2000円、40%の増額となっている。
- 特定空家等解体費補助金4216万円について、もう少し詳しく説明をいただきたい。
- 交付申請時に見積書などで適正性を確認、回収は考えていない。三条市特定空家等解体費補助金交付要綱に基づき執行する。
- 清掃センター火災の原因とされる小型二次電池の分別収集が計上されているが、今後経常経費となるのか伺う。
- 来年度以降も経常的に経費が必要。

要となる。
サテライトオフィス等開設支援準備補助金について、具体的な内容を伺う。

- JR東日本新潟支社が燕三条駅構内の一角にサテライトオフィスとして利用可能な施設を整備するのを支援する。
- 学校管理費の防犯器具購入について伺う。
足首を挟み不審者の行動を制限するもので、児童生徒の避難誘導を速やかに行うことが可能となる。
- 小中学校における不審者案件の発生状況を伺う。
近年では本年3月に嵐南小学校で発生。
- 歳出の2款総務費、新型コロナウイルス感染者等生活支援事業費、補正額1756万8000円について、この制度はどのくらいまで実施していく予定なのか。今後の見通しはどうか。
- ほっとデリバリーの今後の見通しについては、継続をしていき終了時期は、現時点で見通すことができないことから、7月以降来年度3

月までの経費を計上する。

- 10款教育費の小学校施設整備費、中学校施設整備費、そして小中一体校施設整備費について、今年3月の嵐南小学校への不審者の侵入を踏まえての対応と捉えているが、これまでの対策と、このたびの電子錠の設置等によりどのように改善されるのか、ハード面とソフト面も含めた不審者対策を伺う。
- 職員玄関、体育館等の出入口は常時、児童生徒玄関については登校後に施錠を行っている。

- 職員玄関に電子錠が設置されていない学校では、その都度玄関に向き解錠を行っていったが、このたびの職員玄関への電子錠の設置により、遠隔操作で解錠でき、その都度の確実な開閉が可能となった。

- 保健衛生費、小児（5歳から11歳）への新型コロナウイルスワクチン接種協力金について、当初予算で小児へのワクチン接種は計上されていたはず。今回の協力金計上の理由は。

- 県央医療圏3医師会から各自治体に補助者の上乗せ要望があり、統一した単価で協力金を支給することになった。

ダイジェスト! 一般質問

6月定例会
一般質問ダイジェスト!

農作物等の加工施設について

- 三条市農産物加工施設の利用状況について。
令和3年度は647名、利用目的はみそ、ソーセージ、そば作りが多い。
- 三条市農産物加工施設の今後の運営について。
民間に譲渡することは考えていない。また、建て替え等は行わず、可能な限り利用者の活動が確保されるよう運営していく。

- 施設で1工程でも加工した物は販売できないとあるが、なぜか。

- 「不特定多数が使用する場合、衛生面や管理面などから食品製造業の営業許可を取得するには適さない」と県から指導を受けている。

- 新たに加工施設を新設する場合

に支援をする考えはないか。

- 国や県で補助制度を設けていることから、市独自の支援は考えていない。



三条市農産物加工施設

- 下田地域の観光について
体験施設への取り組みはどのようなか。

- これまでのコンテンツを生かしつつ、広域観光連携等を通じ、新たな観光プログラムを作り上げていく。テーマパーク等の誘致は考えていない。

- 道の駅「漢学の里しただ」の建物や駐車場の拡張計画はないのか。
- 拡張等の計画はないが、必要に応じて検討する。

要となる。
サテライトオフィス等開設支援準備補助金について、具体的な内容を伺う。

- JR東日本新潟支社が燕三条駅構内の一角にサテライトオフィスとして利用可能な施設を整備するのを支援する。
- 学校管理費の防犯器具購入について伺う。
足首を挟み不審者の行動を制限するもので、児童生徒の避難誘導を速やかに行うことが可能となる。
- 小中学校における不審者案件の発生状況を伺う。
近年では本年3月に嵐南小学校で発生。
- 歳出の2款総務費、新型コロナウイルス感染者等生活支援事業費、補正額1756万8000円について、この制度はどのくらいまで実施していく予定なのか。今後の見通しはどうか。
- ほっとデリバリーの今後の見通しについては、継続をしていき終了時期は、現時点で見通すことができないことから、7月以降来年度3

「ヘルス・トラディショナルツアー」について

- 委託先A社の資本金に変動は。3億円が1500万円に減資された。
- 経営に与える影響は。何ら支障はない。
- 下請け先C社の動向は。何ら変わりはないと認識している。
- 「音信不通」のような状態ではないのか。
そんなことはない。
- A社C社の社長に会ったことは。私は会ったことがないが三条市へ来条時、担当者で打ち合わせをしたときの議事録がある。
- A社C社の「第一種旅行業資格」は。二つの会社とも資格は無いが無資格でも旅行業違反に抵触しない。
- 「二者随意契約」の対象企業は。何回も答弁している通りA社である。

Q 三条市へ無償で誘客する可能性について。

A コロナが明けたら実現する。

三条高校「理数科クラス」について

Q 理数系クラスを「理数科クラス」「サイエンスコース」「メディカルコース」への進展は。

A 近隣市町と大同団結して推し進めていく。



県立三条高等学校

急激な電力料金の値上げによる市内企業への影響等について

Q 最近のロシアによるウクライナ侵攻などの国際情勢の不安定化

Q 中学生への平和学習講座の講演の様子をYouTubeに上げ、市民に広げてはどうか。

A 講師、関係者の理解理解が得られれば周知したい。



三条地域の医療の縮小・病床削減市民の命と健康を守る立場で計画の見直しを

Q 基幹病院開設後、済生会病院は内科系の医師のみ常勤。手術もしないなど機能が変わる。市民には説明がない。周知すべきだ。

A 県に要請した。早々に実施すると回答している。

Q 国のガイドラインは、病床削減ありきではなく、実情を踏まえ議論必要と方向が変わった。見直すべきではないか。

A 病床削減が目的ではない。医療ニーズの変化や医師の働き方改革等持続可能な質の高い医療体制を目指し国の方向と同じ。

により、我が国の発電コストも上昇し、市民や企業が負担する電気料金の値上げに対して対応しきれない現状だ。

電気料金に対する経済支援はまだまだ議論されておらず、市独自の対策、もしくは国に対しての支援の要望の考えはあるのか。

A このような状況は、日本国内の産業界全体で生じており、事業者への支援については、三条市独自では難しく、既に全国市長会から国に対して機動的かつ万全な措置を講じることの要望を行っている。

ゲートキーパーの普及と人材養成等について

Q 命の番人ともいわれているゲートキーパーは、悩んでいる人に気付き、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなぐ等、適切な対応を図ることで自殺の減少につなげていくといわれている。今までの市としての取り組みと課題、目標に向けた対策はどうか。

A 平成24年度から養成研修を実施しており、令和3年度までで延べ1400人が受講している。

近年の課題としては若年層の自殺割合の増加が挙げられ、対策としては教職員に対する研修に特に力を入れている。

新潟県市町村別医療施設従事医師数の推移 単位:人

医療圏	2010年	2018年	2020年	2020年-2010年
下越	318	331	346	28
新潟	2,147	2,272	2,324	177
県央	301	287	278	-23
中越	736	782	780	44
魚沼	208	223	228	20
上越	415	466	454	39
佐渡	82	83	87	5
新潟県	4,207	4,444	4,497	290

厚労省:人口10万対医師数は、総務省統計局の人口推計(各年10月1日現在)総人口より算出
県内市区町村別医師数は、厚労省「医師歯科医師薬剤師調査」による 各年12月31日現在

急激な物価高、命と暮らしを守る対策を

Q 物価高な中、学校・保育所、福祉施設等の給食の負担軽減を図ってはどうか。

A 学校給食は、値上げが必要なほど影響ない。施設も企業努力で対応できていると認識。

空き家放置が増え続ける原因と対策について

Q 空き家放置が増え続ける原因は固定資産税にある。更地にする

スクールバスの運行について

Q 子どもに対する悲惨な事件は、通学時に起こり得ることが多く、距離の長短ではない。また、毎年4月にならないと乗れるかどうか分からない地区もあると聞く。規則や予算もあると思うが、子どもたちが無事に通学できるように、また保護者の方が納得できるように市を挙げて検討願いたい。

A スクールバス運行規則に基づいており、利用したい人全員を無料で乗車させることは、運行の趣旨や財政負担が大きいので考えていない。今後も道路事情や生徒の人数など必要に応じて検討したい。



栄地域を運行するスクールバス

会計年度任用職員の待遇改善について

Q さらになる待遇改善、人材の確保に努めてはどうか。また、正職員と

翌年から税金が4.2倍に跳ね上がる。今まで5万円が21万円になる。特定空家解体補助制度で限度額50万円頂いても、3から4年で税金としてお返しする落語の笑話に思える。空き家のままにしておく方が得だと考えるのは、至極当たり前。家屋を解体し更地にしても10年間はそのままの税にしてはどうか。土地の買い手がすぐに見つからない理由である。空き家放置は三条市のイメージダウンになる。早急にこの案を実施してはどうか。

A 県内では見附市が危険回避のため、市の求めに応じて解体した場合に減免措置を2年間実施している。固定資産税の特例について導入している自治体もあるため、デメリットを含めて、総合的に研究していきたい。

いい湯らていの温泉かけ流しの提案

Q いい湯らていは、入浴しても温泉に入った気がしない。ただのお湯にしか感じられない。新井戸を掘って源泉かけ流しにしてはどうか。

A 湯は循環式で清潔に保っており、装置の業者によれば、泉質が損なわれることはない。掘削費用が高額であり、湯量も確保されているため、新しい井戸の掘削は考えていない。

して採用する方法を検討してはどうか。

A 国や県の勧告にのっとり勤務条件を定めている。処遇改善については、この4月より産前産後休暇を有給とした。受験資格を満たせば正職員を目指せると考える。

今後の農業対策について

Q 物の値段は上がるが米価は下がる一方である。稲作農家の規模を問わず対策願いたい。

A 国が大枠を策定し地方自治体が地域性を加味している。市独自では、下田産のブランド化の推進等に取り組んでいる。



「平和への一歩は知ることから」市民への啓発について

Q SDGs目標16「平和と公正をすべての人に」環境人権の啓発を進める学習の機会を持つてはどうか。

A 講師公募型講座で市民ゼミを今年度から全公民館で開催予定。平和人権について、講座の応募があったら開催したい。

下田地域の公共建物の維持管理について

Q 下田総合体育館の老朽化が進んでいる。大規模改修が必要ではないか。これまでも質問してきたが、「予算の範囲内で必要な修繕を行う」という答弁の繰り返しだ。この体育館は、三条市民だけが使用するわけではない、各種大会で市外の人も利用する。劣化がひどく大変恥ずかしい状態だ。大規模改修が必要ではないか。

A 老朽化は進んでいるが、そこに莫大な費用と時間をかけて大規模改修は行わない。建築基準法に基づく法定点検を行うとともに、営繕要望には現地確認を行い、緊急性や安全性を見極めた上で優先順位をつけ、予算の範囲内で必要な修繕を行う。



危険な下田体育館2階ギャラリーの手すり



穴だらけな下田体育館2階ギャラリーの壁

Q 下田総合体育館以外にもウエルネスただや下田中学校等の建物の老朽化が進んでいる。維持管理はどうしているのか。

A 学校の維持管理は、不具合箇所の早期発見を行う中で、可能な限り予防保全に努めている。財政状況も踏まえ、優先度の高いところから順に対応していく。

市内の都市計画道路の工事予定について

Q 今年度三条市内の都市計画道路の事業予定とそのうち新保裏館線の延伸の取り組み状況について伺う。

A 2路線を予定している。田島曲淵線は、引き続きの用地交渉を進めていく。大島164号線は、今年度完了予定である。新保裏館線は、国道403号三条北バイパスの早期整備要望を優先する。

民間事業者との包括連携協定について

Q 趣旨と現在までの実績を問う。

A 主要なものとしては①県内大学と教育・人材育成に関する協定では、各審議会の委員就任による専門的知見に基づく助言等。②市内郵便局と安心安全な暮らしに関する

空き家対策

Q 空き家仕事人の実績はどうか。

A 総合的な企画立案や相談会を開いている。

Q 今年から危険な空き家の解体費用に補助をする。申請者が多いときは予算を増額すべきだ。

A 国土交通省の空き家対策総合支援事業の動向を踏まえ検討する。

Q 危険な特定空き家については代執行も必要ではないか。

A 代執行の検討も必要だが執行には極めて慎重な判断が求められる。

小学校休業等対応助成金の周知

Q 新型コロナウイルス感染症により小学校や保育所が臨時休業した場合、保護者が子どもの世話をするために休暇を取得したときに助成金が支給される。周知しているのか。

A 国の制度だが、市もホームページで周知をしている。

市議会の改選後の対応

Q 三条市の議員定数の議論の必要

協定では、認知症の方の地域での見守り活動等。③損保ジャパン(株)と健康増進に関する協定では、ワクチン接種予約の支援等。④日本マイクロソフト(株)・小柳建設とは地域におけるDX推進に関する協定。それぞれ具体的にはアクションプランや評価基準はない。(敬称略)

Q 人口減少局面にある三条市では郵便局との連携強化によって窓口の増加など、より便利になる可能性が多分にある。具体的に次期総合計画に盛り込めないのかを問う。

A 先進事例を研究し行政サービスの向上に効果がある連携を図っていく。

三条市のデジタル化について

Q 市民に対するデジタル化の恩恵はどのように実現するのかを問う。

A 庁内のデジタル化を先行して進めてきた。市民向けは公共施設の予約決済システムの導入、電子図書館の開始、転入転出手続きの電子化等を進めており、ひめさゆりネットの進化等、防災、健康、観光分野においても今後取り組み、次期総合計画でも新技術の活用を重点に据える。

性を含め見解を問う。

A 議会と執行機関が車の両輪として真摯に議論を重ね、市民のためお互いに切磋琢磨することが必要。地域の諸条件を踏まえ議会において判断されるべきもの。

三条高校への理数科設置

Q 現在の理数科への進学状況と今後の取り組みを問う。

A 令和2・3年は長岡高校に6人進学している。県央地域の首長・商工会議所等・同窓会等で要望活動を始めることで賛同を得ている。

食材値上がりの給食への影響

Q 給食費の値上げについて伺う。

A 輸送費が安い地場食材の活用、小麦値上がりと米価下落の均衡等で今のところ値上げの必要はない。



小学校の給食

障害者差別解消法等に関連した市の事業について

Q 切れ目があるように感じられる三条市の組織機構図を市民の利便性向上や幸福度を高めるために変えるべきでは。

A 保護者が自ら情報を集めなければならぬ状況が不安だという声も聞く。切れ目のない支援ができるよう判断なくより適切な方法を検討していく。

Q 福祉課の資料に障がい理由として、児童クラブの入会や部活動の入室、通学バスを断られたと記載があるが、各校からの報告はあるのか。

A 指摘の資料内容について個別事例の詳細は分からない。事業については学校からの報告や相談はない。

Q どのような報告形態となっているか。

A 管理職を中心に学校教育課へ連絡をする体制。合理的配慮の提供に関しても対応に迷うような場合、相談をもらう。

排泄自立が困難な障がいを持つ方を含む世帯等への支援について

Q 可燃ごみ袋の消費量が非常に多

燃料・肥料等の高騰による農家支援

Q 情勢認識と今後の対応を問う。

A 肥料等の資材高騰により経営が厳しい状況であり、今後の支援は必要に応じ検討する。



公営住宅の管理費

Q 公営住宅の管理費について伺う。それぞれの住宅で実費を徴収しているのでは無い。

Q 浄化槽管理費などは空室があると不公平となる。考慮すべきではないか。

A 公平性を担保する方策について検討する。

職員への分限特例条項の制定

Q 県内で導入が広がっている。導入について見解を問う。

A 他自治体の状況を踏まえ研究する。

く、オムツ券等だけではなく、ごみ収集の無料回収等支援が必要なのではないかと。

A 現実的な手法は、ごみ袋の無料配布だが、各対象に対する支援の必要性は今後検討したい。

消防団員の福利厚生等について

Q 消防団員であり続けてもらうために福利厚生面での待遇改善が必要では。

A 他市の動向等を注視していきたい。

稲作農家の育成

Q 三条市の農業をどのように考え、位置付けているのか。

A 食料生産だけではなく多くの人の働く場となっている。自然環境の保全、景観の形成、防災機能など、市民生活にも多くの恩恵をもたらしており、大切な基幹産業の一つである。



稲作農家の育成は急務

人口減少問題の対策について

Q 人口減少幅を少なくするために何が重要課題であると考えるか。

A 若年層の高校卒業後の進学などに伴う流出の抑制と就職等に伴う復元力の弱さの改善。若者が三条に戻り、三条で生まれ育った人たちが流出せずにこの地域にとどまってもらうためには、魅力的な就労環境を整えることが欠かせない。働く場、生活の場としての魅力を高めていくことで、転出の抑制、外から三条を選びたいという転入の促進を図っていく。

带状疱疹予防接種の費用助成について

Q 現在、ワクチン接種は全額自己負担であるが、予防接種の費用の助成についてどう考えているのか。

A 带状疱疹ワクチンは任意接種であるので今のところ助成については考えていない。今後、専門家による検討状況に注視する。

豪雨による道路の冠水について

Q これから梅雨に入り7月を迎え

るが、市ではどのような対策を考えているのか。

A 排水路の整備とともに公園や道路の下に調整池を整備する。今年度は下坂井・西大崎地内で新たな雨水調整池の整備に向けた用地取得を予定している。

水道管の老朽化について

Q 水道管の漏水を防ぐためにどのような対策をしているのか。

A 水道事業ビジョンに基づき計画的に管路の更新を進める。

須頃郷第1号公園について

Q 器具のレンタルを燕三条製品のみとした燕三条製品PR拠点としての「アウトドアパーク」「バーベキューパーク」にしたらおもしろいと思うが、そうした方向性を指定しての事業者募集は法的には可能か。

A 法的には可能。燕三条地域の特色を踏まえたコンセプトも考慮して事業者選定をしたい。



本寺小路の観光地化について

Q 本寺小路の飲み屋街活性化のため、弥彦線の終電時間繰り下げで県央繁華街から観光客の誘客をしたらどうか。

A 終電繰り下げが観光客等の誘導につながるかの有効性を見極める必要がある。

三条市内の渋滞対策について

Q 渋滞がひどいままでは、市長の掲げる「誰もがこのまちに住み続けたいと実感できるまち」にはなり得ないのではないか。

A 市民アンケート調査でも、道路環境の項目が市民ニーズ度1位となっているため、渋滞もその一因と考えている。

Q 既存道路を組み合わせて「三条外環道」として指定し、簡易的看板も設置して周知するようにし、中心市街地へ用のない車をなるべく郊外を通過させるように誘導することで、中心部の渋滞を減らす策はどうか。

A 既存道路が生活道路や通学路かどうかの利用状況を踏まえて検討したい。

市民福祉常任委員会 森山昭委員長 清掃センター火災後設備強化へ 1人操作可能な消火栓・排煙窓設置の補正予算

議第6号 令和4年度三条市 一般会計補正予算

Q 新型コロナウイルスについて、多くの市民から4回目の接種を受けてもらうためにどう啓蒙していくのか。

A これまで接種対象者に対し接種券とともに接種会場等の情報を送付し、ホームページやSNS等を使った情報発信もしている。4回目接種が本格的に開始される7月からも同様に情報発信をしていく。

Q 特定空家等解体費補助金は、以前は補助要件があり、解体後の跡地は地域活性化に供されることとされていたが、今回は所有者が自由に跡地を使えるのか。

A 現在では跡地要件がなくなった。解体後は所有者により事業の用に供されるものと認識している。

Q 3月の清掃センターでの火災を受けた設備の強化とは、具体的にどのようなことか。

A 1人でも操作ができる消火栓を設置



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

するとともに、今回の火災では煙の影響で消火活動がはかどらなかつたことから、排煙窓を設置する。

議第11号 令和4年度三条市 一般会計補正予算

Q 今回施設ができることによって、介護保険料は上昇するか。

A 令和3年度から令和5年度までの第8期介護保険事業計画に見込んでいたため、今期中の保険料の上昇はない。

CHECK! 常任委員会 審査レポート

詳しく議案を審査します!

総務文教常任委員会 野寺久雄委員長 学校等への不審者侵入対策として「新型「さすまた」購入

議第6号 令和4年度三条市 一般会計補正予算

Q 不審者対策のために学校等に配置するさすまたの値段と購入する本数を問う。

A 1本の値段は消費税込み3万1900円で、小中学校および公立保育所等に85本、私立保育園等には28本の合計113本である。

Q 新型のさすまたと既存のさすまたをどう活用するのか。

A 既存のものを使用して相手を威嚇するなどしている際に、新型のものを当該対象者の足元に差し込むことで行動制限をし、その間に子どもたちの避難誘導の時間を稼ぐ、または警察への通報等を行うことを考えている。

Q さすまたによって不審者を追い出すのか、それとも拘束するのか。

A 既存のさすまたは、不審者の胴体をずっと押さえつけなければならず、



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

力のない職員では現実的に難しく、追い出すことまではできないと思われる。新型のものは、このことを払拭し、まずは子どもたちの安全確保を第一とする中で、既存のものと新型のものを併せて活用し、不審者を一所にとどめ置くことを考えている。

Q 活用方法について、学校現場にどう周知していくのか。

A 確実に使用できる体制を取ることが肝要であるため、現場と調整を図って訓練の実施を行っていききたい。

経済建設常任委員会 坂井良永委員長 JR燕三条駅構内に サテライトオフィス施設を整備

議第6号 令和4年度三条市 一般会計補正予算

Q サテライトオフィス等開設支援事業について、国の交付金を活用し、JR燕三条駅構内で具体的にどのようなことをしていくのか。

A 事業主体であるJR東日本新潟支社が実施するもので、シェアオフィスやコワーキングスペース等の機能を備え、企業がサテライトオフィスとして利用可能な施設を整備するもの。

Q JR燕三条駅構内の空き部屋をなんとか活用したいと聞けるが、いかがなのか。

A 市としては、企業誘致や起業家人材の育成といった市の政策に合致することから、国の交付金の活用を見込み、今回予算計上している。

Q JR燕三条駅の近くに地場産業振興センターがあるが、すみ分けをどう考えているのか。

A 今回JR東日本が取り組むのは民間ベースでの事業であり、民間独自の



付託された全議案について、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

アイデアで首都圏の企業と連携して、この地域でものづくりに関する新しい付加価値の創造が期待できると考えている。一方で、地場産業振興センターは、地域の企業の底上げといった企業支援に取り組んでいるので、一定のすみ分けはできているものと捉えている。

令和3年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方議会議員の市政等に関する調査研究に資するための必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付される金銭的給付です。三条市では、市議会における会派に対して、議員1人当たり※月額3万円を年度当初に一括で交付しています。

この支出に当たっては使途基準に従って行われ、使途の透明性を図るため、支出したものの全ての領収書の提出が必要になっています。

※令和3年度の政務活動費は、新型コロナウイルス感染症対策に活用するため、月額1人3万円から1万5千円に減額しました。

各会派から令和3年度政務活動費の収支報告が提出されましたので、収支の状況をお知らせします。

(単位：円)

会派名	自由クラブ (7名)	清風クラブ (5名)	日本共産党 議員団 (3名)	公明党 議員団 (2名)	水土里の会 (2名)	未来への風 (2名)	無所属 (1名)	計 (22名)
収入内訳								
政務活動費補助金	1,260,000	900,000	540,000	360,000	360,000	360,000	180,000	3,960,000
雑入(預金利息)	14	11	5	3	4	3	1	41
収入合計	1,260,014	900,011	540,005	360,003	360,004	360,003	180,001	3,960,041
支出内訳								
調査研究費	14,820	0	0	0	0	0	0	14,820
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	0	0	351,417	0	0	0	0	351,417
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	169,740	61,634	7,641	69,788	56,333	102,116	95,343	562,595
資料購入費	0	6,325	26,340	77,164	29,975	104,420	77,328	321,552
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	184,560	67,959	385,398	146,952	86,308	206,536	172,671	1,250,384
返還金	1,075,454	832,052	154,607	213,051	273,696	153,467	7,330	2,709,657

- 調査研究費 会派での先進地の調査研究など、行政視察に要した費用
- 研修費 会派による研修会、中越地区市議会合同研修会などの参加に要した費用
- 広報費 会報などの印刷に要した費用
- 広聴費 会派での住民要望、意見聴取、住民相談などに要した費用
- 要請・陳情活動費 会派での要請、陳情活動に要した費用
- 会議費 会派が行う会議、団体等が開催する会議への参加に要した費用
- 資料作成費 パソコンのリース代、コピー用紙代、プリンターインク代などの資料作成に要した費用
- 資料購入費 図書、資料などの購入に要した費用
- 人件費 会派が行う活動を補助する職員の雇用に要した費用
- 事務所費 会派が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要した費用



市議会議員選挙後、初めての議会となる5月(第2回)臨時会を5月19日、20日の2日間にわたって開催しました。

この臨時会では、新しい議長、副議長の選出をはじめ、議会運営委員会、常任委員会の委員の選任などを行いました。また、市長提出の地方税法等の一部改正に伴う三条市税条例等の一部改正などの専決処分について承認した他、議会選出の監査委員の選任に同意しました。

令和4年
(2022年)

5月臨時会

議案賛否一覧

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対

議案	会派名 (下段は所属議員数)					議決結果					
	清風会 9	自由クラブ 7	日本共産党議員団 3	公明党議員団 2	無所属 1						
区分	番号	件名	概要	審査した委員会							
(市長提出)											
人事	議第1号	監査委員の選任について	議員のうちから選任された本市監査委員武石栄二さんは、令和4年4月30日任期満了したため、その後任委員として佐藤和雄さんを選任するもの		○	○	○	○	○	○	同意
専決処分	報第1号	専決処分報告について (三条市税条例等の一部改正について)	地方税法等の一部を改正する法律が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、本市においてもこれに準じ、必要な改正を行ったもの 専決処分日:令和4年3月31日		○	○	○	○	○	○	承認
	報第2号	専決処分報告について (三条市国民健康保険税条例の一部改正について)	地方税法施行令等の一部を改正する政令が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、本市においてもこれに準じ、必要な改正を行ったもの 専決処分日:令和4年3月31日		○	○	○	○	○	○	承認
	報第3号	専決処分報告について (令和3年度三条市一般会計補正予算)	寄附採納に伴う財政調整基金等への積立てなどについて、必要な予算措置を行ったもの 補正額 1億5,379万4,000円 補正後の額 584億8,622万2,000円 専決処分日:令和4年3月31日		○	○	○	○	○	○	承認

インターネットで市議会の
模様を配信しています。



スマホか
タブレットで
スキャン!



議員表彰

6月定例会の初日、
永年にわたり市政発展に尽力された功績を称え、
全国市議会議長会からの議員在職20年以上の
特別表彰が武石栄二議員に伝達されました。



武石栄二議員



議 会 日 誌

4月

- 8日 議会報編集委員会
- 20日 議会報編集委員会
- 21日 第97回北信越市議会議長会定期総会 ～22日
(石川県金沢市)
- 22日 議会報編集委員会

5月

- 6日 元職・一期議員打合せ会
- 9日 各派代表者打合せ会
政務活動費経理責任者会議
- 10日 元職・一期議員予算概要説明会 ～11日
- 12日 各派代表者打合せ会
- 16日 各派代表者打合せ会
- 18日 各派代表者打合せ会
- 19日 第2回臨時会[議長・副議長選出]
各派代表者会議
- 20日 第2回臨時会[議会運営委員会・各常任委員会委員
選任]
議会運営委員会
総務文教常任委員会
市民福祉常任委員会
経済建設常任委員会
議会報編集委員会
- 25日 第98回全国市議会議長会定期総会(東京都千代田区)
- 27日 議会運営委員会
市民福祉常任委員協議会
北信越市議会議長会表彰状伝達式

6月

- 1日 総務文教常任委員協議会
市民福祉常任委員協議会
- 2日 経済建設常任委員協議会
- 6日 各派代表者会議
議案概要説明会
議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会
- 13日 本会議[全国市議会議長会表彰状伝達式、提案説明]
- 14日 本会議[大綱質疑～委員会付託]
- 15日 本会議[一般質問]
- 16日 本会議[一般質問]
議会運営委員会
- 17日 本会議[一般質問]
各派代表者会議
議会報編集委員会
- 20日 市民福祉常任委員会
- 21日 経済建設常任委員会
- 22日 総務文教常任委員会
総務文教常任委員協議会
- 24日 各派代表者会議
議会運営委員会
- 27日 本会議[委員長報告～採決]
- 28日 群馬県川場村議会視察来条 6名

令和4年9月定例会日程

- 1日(木) 本会議[決算審査特別委員会設置、提案説明]
- 5日(月) 本会議[大綱質疑～委員会付託]
- 6日(火) 本会議[一般質問]
- 7日(水) 本会議[一般質問]
- 8日(木) 本会議[一般質問]
- 9日(金) 市民福祉常任委員会
- 12日(月) 経済建設常任委員会
- 13日(火) 総務文教常任委員会
- 14日(水) 決算審査特別委員会(市民福祉分科会)
- 15日(木) 決算審査特別委員会(経済建設分科会)
- 16日(金) 決算審査特別委員会(総務文教分科会)
- 21日(水) 決算審査特別委員会
- 26日(月) 本会議[委員長報告～採決]

編 集 後 記

4月の改選で今回から新たな議会報編集委員会メンバーで議会報作りを行うこととなりました。

議会報「さんじょう市議会だより」を通じて市民の皆様へ、本議会や各委員会の状況、市政で取り組んでいる様子などをお知らせし、議会や市政に関心を持っていただけるよう心掛けてまいります。

わかりやすい議会報を目指して編集を行ってまいりますので、市民の皆様からのご意見、ご感想をお寄せいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

議会報
編集
委員会

委員長 藤家貴之
副委員長 武藤元美
西村邦明 竹山嘉一 内山信一
燕 幸男 長橋一弘

発行/三条市議会 編集/議会報編集委員会
責任者/議長 阿部銀次郎
三条市議会事務局 電話:0256-34-5583 Fax:0256-33-8861
<https://www.city.sanjo.niigata.jp/>
E-mail: gikaij@city.sanjo.niigata.jp



この印刷物は、植物油インクと再生紙を使用しています。